

社会福祉法人 青谷学園

平成30年度事業報告書

1 人材確保について

(1) 人材育成計画の見直し

人材育成計画と職員教育プログラムの見直しをしました。キャリアパスに必要なスキル水準を明確にし、育成計画に対応した研修会への参加や、資格取得の支援を盛り込んだものになりました。

(2) 職種に夜勤免除の生活支援員を追加

本人の疾病や加齢による体力の衰え、家族の介護により夜勤が困難になった場合でも、支援員を続けられるようにするために、夜勤免除の生活支援員という職種を創設しました。

(3) 処遇改善事業の実施

職員の処遇向上を図るために引き続き処遇改善事業を行いました。処遇改善費加算分は、人事考課による昇給に充てるほか、ベースアップ、特別手当、役職手当、夜勤手当、福祉士資格特別手当に充当しました。

(4) 職員研修の開催

全職員を対象に外部講師を招聘して、メンタルヘルス研修の一環として「良好なコミュニケーション」と題して研修会を開催しました。

(5) 年次有給休暇の取得促進

当該年度に新たに付与された休暇について7割取得を目標としました。全職員目標を達成できました。

(6) 健康経営への取り組み

すべての職員が健康で長く働き続けることができる環境づくりに対して、さまざまな取り組みを続けているところですが、きょうと健康づくり実践企業の認証の更新と、経済産業省の実施する健康経営優良法人認定を取得することができました。

2 地域社会への貢献

(1) 京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画

プロジェクトの検討委員として会議に出席したり他の事業所に視察に行ったりしました。プロジェクトのひとつ京都府フードバンク事業では食材の南部地域の保管場所としてその役割を果たしました。

(2) 福祉現場実習生の受入れ等

京都府内の大学の福祉現場実習生や近隣中学校の職場体験、インターンシップ生の受入れをしたり、京都市内の大学において出張講座を行ったりし、福祉人材の育成に取り組みました。

(3) 福祉避難所の協定締結

平成30年7月に青谷学園が福祉避難所となる協定を城陽市と締結しました。災害時には一時避難した被災者の中で福祉的な支援が必要な方の受け入れを行います。

3 共生型サービスの追加取止めについて

介護保険と障害福祉のサービスを一体的に提供できる「共生型サービス」という新たなサービスの種類を追加する件は、取り止めとしました。65歳に到達しても引き続き障害サービスが利用できるようになっており、共生サービスを展開してもニーズがないことが判明したことによります。

法人本部

1 理事会の開催状況

次のとおり理事会を開催しました。

開催月日 場 所	出席者数 /定数	議 題	出席監事 /定数
6月1日 青谷学園 会議室	6/6	【報告事項】 1 社会福祉充実計画の作成が不要であったことの報告 2 理事長の職務の執行状況の報告 3 理事長の専決事項の報告 【審議事項】 第1号議案 平成29年度事業報告と決算の件 第2号議案 障害者支援施設青谷学園の定員減の件 第3号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第4号議案 役割等級規程一部変更の件 第5号議案 人事考課規程一部変更の件 第6号議案 無期雇用パートタイム職員転換制度規程一部変更の件 第7号議案 育児・介護休業等に関する規則一部変更の件 第8号議案 経理規程一部変更の件 第9号議案 経理規程細則一部変更の件 第10号議案 青谷学園運営規程一部変更の件 第11号議案 賞与引当金を計上しない理由の件 第12号議案 6月賞与の支給率の件 第13号議案 平成30年度第1次補正予算の件 第14号議案 D O給食業務委託に係る入札実施要項の件 第15号議案 事務局長選任の件 第16号議案 評議員会開催要項の件	2/2
11月7日 青谷学園 会議室	5/6	【報告事項】 1 理事長の職務の執行状況の報告 2 理事長の専決事項の報告 3 地域貢献事業の取り組み状況の報告 4 健康経営優良法人2019認定申請の報告 【審議事項】 第1号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第2号議案 無期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第3号議案 有期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第4号議案 60歳定年退職者の再雇用規程一部変更の件 第5号議案 育児・介護休業等に関する規則一部変更の件 第6号議案 旅費規程一部変更の件 第7号議案 公印管理規程制定の件 第8号議案 経理規程一部変更の件 第9号議案 障害者支援施設青谷学園利用者預り金管理規程一部変更の件 第10号議案 障害者支援施設D O利用者預り金管理規程廃止の件 第11号議案 積立金計画一部変更の件 第12号議案 12月賞与の支給率の件 第13号議案 共生サービス追加は中止とする件 第14号議案 平成30年度第2次補正予算の件 第15号議案 SECURITY ACTION(セキュリティアクション)宣言と情報セキュリティ基本方針の策定の件	1/2

3月18日 青谷学園 会議室	6/6	【報告事項】 1 理事長の職務の執行状況の報告 2 理事長の専決事項の報告 3 地域貢献事業の取り組み状況の報告 4 健康経営優良法人2019認定の報告 【審議事項】 第1号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第2号議案 無期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第3号議案 有期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第4号議案 正規職員転換制度規程一部変更の件 第5号議案 青谷学園運営規程一部変更の件 第6号議案 D O 運営規程一部変更の件 第7号議案 青谷学園相談支援事業所運営規程一部変更の件 第8号議案 インターンシップ実施取扱い規程一部変更の件 第9号議案 情報セキュリティ管理規程制定の件 第10号議案 災害時事業継続マネジメント基本方針策定の件 第11号議案 一般事業主行動計画並びに女性活躍に向けた行動計画策定の件 第12号議案 積立金計画一部変更の件 第13号議案 平成30年度第3次補正予算の件 第14号議案 空床型短期入所サービスを開始する件 第15号議案 経理規程一部変更の件 第16号議案 経理規程細則一部変更の件 第17号議案 2019年度事業計画と予算の件 第18号議案 次期役員就任候補者原案作成の件	2/2
----------------------	-----	---	-----

2 評議員会の開催状況

次のとおり評議員会を開催しました。

開催月日 場 所	出席者数 /定数	議 題	出席役員
6月22日 青谷学園 会議室	8/8	【報告事項】 1 平成29年度事業報告 2 社会福祉充実計画作成不要であったことの報告 3 履歴書の再提出が必要となったことについて 【審議事項】 第1号議案 平成29年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の件 第2号議案 役員・評議員・委員報酬規程一部変更の件	理事長 理事2名

3 監事監査の実施状況

平成30年5月16日、青谷学園会議室において監事2名による監査を行いました。

4 情報公開

ホームページにより、決算状況、事業報告、役員名簿、定款、役員・評議員・委員規程等について情報公開しました。

5 役職員の研修状況

(1) 法人本部主催研修会の開催状況

実施月日	研修会名	講師	場所	参加者
4～6月	職場のメンタルヘルス(ラインケア)研修	eラーニング	—	全事業所副主任以上 16名
6月28日	良好なコミュニケーション	中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター 健康快適推進室 室長補佐 ヘルスケア・トレーナー	青谷学園ホール	法人本部 3名 青谷学園 40名 D O 7名

(2) 外部研修会への参加

開催日	研修会名	主催者	開催地	参加者
4月11日	実践ソリューションフェア「ビジネス版 LINEWORKS」「Win10 クラウドサービス」「結果を出す力」	(株)大塚商会	京都市	理事長 本部職員 1名
4月18日	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー	全国社会福祉法人経営者協議会	大阪市	理事長 本部職員 1名
5月18日	生産性向上で勝ち得る！人手不足時代の経営術セミナー	リコージャパン株式会社	京都市	理事 1名
6月20日	京都府社会福祉法人経営者協議会セミナー	京都府社会福祉法人経営者協議会	京都市	理事 1名
7月10日	健康経営の取り組みとして 食事の面から健康サポートしましょう	京都産業保健総合支援センター	京都市	理事長
7月17～18日 10月16～17日 2月12～13日	朗務ゼミナール「法律を活かし職員と法人がともに成長する職場をつくる」	全国社会福祉法人経営者協議会	東京都江東区	本部職員 1名
7月18日	リコー特別講演「人生が輝く会社をつくりたい」	リコージャパン京都支社	京都市	理事長
7月30日	企業のきょうと健康づくりフォーラム	京都府健康福祉部健康対策課・京都新聞	京都市	理事長 本部職員 1名
8月20日	社会福祉法人経営者セミナー	京都府社会福祉法人経営者協議会	京都市	理事長 理事 1名 本部職員 2名
11月5日	広報発信力強化セミナー	全国社会福祉法人経営者協議会	大阪市	理事長
1月11日	新春経済講演会	京都銀行	京都市	理事長 本部職員 1名
1月17日	社会福祉法人経営者セミナー	京都府社会福祉法人経営者協議会	京都市	理事長 理事 1名 本部職員 1名
2月19日	年金委員・健康保険委員合同研修会	日本年金機構京都南年金事務所・全国健康保険協会京都支部	城陽市	本部職員 1名

(3) 一般事業主行動計画

ア 年次有給休暇の取得率

取得率目標を7割としましたが、全員が達成できました。

イ 職員の家族の職場訪問

青谷学園と合同で7月22日に開催しました。1家族の参加があり親の働いているところを見てもらうことができました。

障害者支援施設 青谷学園

1 総 括

ご利用者様の自己の決定と選択を尊重するため、すべてのご利用者様について意思決定支援会議を開催し、ご本人の思いの実現に向けて支援しました。また、高齢化が進む中、ノーリフティングによる支援の徹底と理学療法士による機能維持訓練を行いました。

地域貢献活動では、城陽市と福祉避難所の協定を締結し、避難用備品の整備をしました。

インカムやLINEWORKSを導入し、職員間での情報共有を円滑にするとともに、ご利用者様のプライバシーに配慮した支援ができました。

2 利用者支援

ご利用者様の高齢化により、時間的に余裕のあるプログラムを提供しました。理学療法士によるリハビリやリラクゼーションセラピーを行い身体機能維持に努めました。運動不足解消のためラジオ体操を午前と午後の2回設けました。骨折予防のため、カルシウム豊富な食事提供と日光浴を実施しました。

(1) 利用人数

サービス種別	延べ利用人数	対前年比	1日平均利用人数	利用率
施設入所支援	24,373人	98.44%	66.77人	95.39%
生活介護	24,318人	98.41%	66.62人	106.61%

※生活介護の定員を7月1日から10名減員し60名としました。

(2) 作 業

自主製品の「ヒノッキオ」・「はっぴーキャンドル」・「ミサンガ」・「ハートバスボム」を制作し販売しました。城陽市ふれあい祭りや近隣施設が行うイベント会場で販売することができました。収益は近隣スーパーの商品券に換えてご利用者様に分配しました。

売 上 金	54,800円
材 料 費	16,579円
収 益	38,221円

(3) 創作活動

ものづくりや音楽を楽しむ時間として週1回創作活動をしました。専門家による音楽セラピーにより心身のリフレッシュができました。

(4) リハビリ

嘱託医師、理学療法士のリハビリ専門スタッフと看護師が連携をとり、機能維持訓練を週1回行いました。

(5) 食 事

料理は手作りを基本とし、季節感を取り入れた食事を提供しました。嗜好調査は、5月・7月・10月・2月に実施し、ご利用者様の希望に沿った献立や調理を心がけました。

ヘルシーメニューやさまざまな治療食にも対応し、全てのご利用者様に、健康診断の結果をもとにした個別の栄養ケアを行いました。

(6) 保 健

嘱託医師による定期診察を月に2回、健康診断を9月と3月に行いました。また、歯科医師の往診を週に1回設けました。

(7) レクリエーション等

次のとおりレクリエーション等を実施しました。このほかにも買い物として、週2回のコンビニエンスストアと月1回の大型スーパーに出かける機会を設けました。

実施日	内 容	場 所
4月16～17日	旅行	兵庫県洲本市 ホテルニューアワジ
4月18日・25日	イチゴ狩り	精華町 華やぎ観光農園
4月20日	誕生日会	施設内
5月15日	バーベキュー	城陽市 友愛の丘
5月17日	誕生日会	施設内
5月24日	バーベキュー	施設内
6月21日	誕生日会	施設内
7月13日	夏祭り	京都市 京都東急ホテル
7月17日	映画鑑賞	木津川市 イオンモール高の原店
7月19日	誕生日会	施設内
8月16日	誕生日会	施設内
8月21日	カラオケ	精華町 カラオケレインボー精華光台店
9月17日	敬老会	施設内
9月18～20日	旅行	岐阜県下呂市 水明館
9月20日	誕生日会	施設内
9月25日	調理体験	城陽市 友愛の丘
10月11日	レクリエーション大会	施設内
10月16日	日帰り旅行	京都市 新・都ホテル
10月18日	誕生日会	施設内
10月21日	青谷敬老まつり	城陽市 青谷小学校
10月30日	ロゴスランド散策	城陽市 ロゴスランド城陽
10月31日	ハロウィンパーティー	施設内
11月15日	誕生日会	施設内
11月20日	けいはんな記念公園散策	精華町 けいはんな記念公園
11月29日	芸術祭作品鑑賞	京都市 みやこめっせ
12月18日	ツインクル城陽イルミネーション	城陽市 総合運動公園
12月20日	誕生日会	施設内
12月25日	クリスマスパーティー	施設内
1月3日	初詣	京田辺市 咋岡神社
1月10日	家族の会主催の新年パーティー	京都市 京都東急ホテル
1月17日	誕生日会	施設内
3月5～6日	旅行	滋賀県大津市 琵琶湖グランドホテル京近江
3月10日	城陽マラソン	城陽市 文化パルク
3月13日	梅見ハイキング	城陽市 青谷梅林
3月21日	誕生日会	施設内

3 安全対策

自然災害などの緊急事態が発生した時でも損害を最小限にとどめ、事業を継続していくための事業継続計画を作成しました。

安全対策委員会では、ヒヤリ・ハット報告書を検証し事故の再発に努めました。

(1) 消防署所管の訓練の実施状況

実施日	訓練種別	訓練内容	消防署届出	消防署立合
7月2日	部分訓練	避難・通報・消火訓練	有	無
9月11日	部分訓練	夜間想定の避難・通報・消火訓練	有	無
10月25日	総合訓練	消火・通報・避難誘導・救護を連携して行う訓練	有	有
3月28日	基礎訓練	屋内消火栓訓練等	無	無
3月28日	図上訓練	機器の操作訓練等	無	無

(2) その他の訓練の実施状況

実施日	訓練内容	参加者
6月7日	誤嚥・誤飲	生活支援員 10名 看護師 1名 事務員 2名
9月6日	不審者対応訓練	生活支援員 10名 看護師 2名
11月23日	洪水による訓練	生活支援員 11名 看護師 1名
12月18日	震災による訓練	利用者 67名 サービス管理責任者 1名 生活支援員 13名 看護師 1名
1月31日	誤嚥・誤飲	生活支援員 10名 看護師 2名

4 職員

(1) 各種会議の開催状況

会議名	開催数
職員会議	12回
管理職会議	13回
個別支援会議	24回
個別支援計画作成会議	2回
支援計画作成委員会	7回
利用者安全対策委員会	6回
意思決定支援会議	10回
利用者食事形態検討会議	29回
サービス向上委員会	12回
サービス検討会	1回
サービス評価委員会	1回
衛生委員会	12回

(2) 施設内研修の開催状況

開催日	研 修 名	講 師	参 加 人 数
4月3日 ～8日	新入職員研修		生活支援員 4名
	新人職員の心得について	副施設長(生活支援員) 次長補佐(生活支援員)	
	OJTマニュアルについて		
	定款・就業規則・運営規程 ・個人情報について		
	労働安全衛生教育について	主任(生活支援員)	
	肝炎・発作について	リーダー(看護師)	
	薬・与薬について		
	摂食・嚥下について		
	気付き研修	リーダー(生活支援員)	
	口腔ケアについて	次長補佐(生活支援員)	
	フットケア、爪切りの仕方について		
	口腔ケアについて	リーダー(生活支援員)	
	苦情解決システムについて	主任(生活支援員)	
	生活支援に関する各種マニュアルについて	次長補佐(生活支援員) 主任(サービス管理責任者)	生活支援員 3名
	マナー講習	一般職員(生活支援員)	
	傾聴力トレーニング	主任(サービス管理責任者)	
障害者虐待防止・権利擁護について			
PCの取り扱い・福祉見聞録の使用説明			
4月9日	消防机上訓練 消防機器説明 洪水時避難確保計画について	副主任(生活支援員)	生活支援員 4名
	リスクマネジメント講習	主任(生活支援員)	
	アンガーマネジメント講習		
	強度行動障害について・記録の付け方について	リーダー(生活支援員)	
	車椅子・移乗・スライディングシート・リフト機の各使用方法について		
	ベッド上でのポジショニングと車いすシーティングについて		
	福祉現場におけるケース記録の書き方について		
	理学療法について	理学療法士	
4月9日	普通救命救急講習Ⅰ	城陽消防署 救命救急士	生活支援員 11名
4月26日	人事考課者研修	副施設長(生活支援員)	サービス管理責任者 1名 生活支援員 9名
5月25日	オムツ講習会	(株)ユニ・チャーム	生活支援員 4名
5月25日	AED研修	リーダー(看護師)	生活支援員 19名 サービス管理責任者 1名 看護師 2名 調理員 4名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 事務員 2名

7月27日	腰痛予防対策研修～移乗介助とリフトの正しい使い方～	副主任(生活支援員)	生活支援員 26名 サービス管理責任者 1名 看護師 2名
8月23日	介護休業・介護休暇に関する制度について	次長補佐(生活支援員)	生活支援員 12名 サービス管理責任者 1名 看護師 3名 調理員 4名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 事務員 2名 生活支援員(非正規) 7名 調理員(非正規) 1名 調理補助(非正規) 1名 事務員(非正規) 1名
8月23日	新人職員研修(危険予測研修)	主任(生活支援員)	生活支援員 4名
9月21日	コーチングトレーニング研修	主任(生活支援員)	生活支援員 2名 サービス管理責任者 1名 看護師 1名 事務員 1名
9月27日	コーチング研修	主任(生活支援員)	生活支援員 28名 サービス管理責任者 1名 看護師 3名 調理員 3名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 事務員 1名
10月1日	雇い入れ時研修	副施設長(生活支援員)	看護師 1名
11月22日	腰痛予防対策研修	副主任(生活支援員)	生活支援員 23名 サービス管理責任者 1名 看護師 4名
12月3日	雇い入れ時研修	主任(サービス管理責任者)	生活支援員(非正規) 1名
1月24日	個人情報管理研修	次長補佐(生活支援員)	生活支援員 25名 サービス管理責任者 1名 看護師 4名 調理員 2名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 事務員 2名
1月24日	障害者虐待防止研修	副主任(生活支援員)	生活支援員 25名 サービス管理責任者 1名 看護師 4名 調理員 2名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 事務員 2名
2月3日	雇い入れ時研修	主任(生活支援員)	生活支援員(非正規) 1名
2月5日	雇い入れ時研修	主任(生活支援員)	生活支援員(非正規) 1名
2月28日	雇い入れ時研修	主任(サービス管理責任者)	生活支援員(非正規) 1名
2月28日	リーダー研修	次長補佐(生活支援員)	生活支援員 6名 管理栄養士 1名
3月2日	雇い入れ時研修	主任(生活支援員)	理学療法士 1名
3月10日	OJTプリセプター研修	副主任(生活支援員)	生活支援員 3名

※法人本部主催の研修会を除く

(3) 施設外研修の状況

開催日	研修会名	主催者	開催地	参加者
4月15日	栄養ケアマネジメント	京都府栄養士会福祉部会	京都市	管理栄養士 1名

5月17日	嚥下食・介護食セミナー	生活デザイン研究所	大阪市	調理員 管理栄養士	1名 1名
6月8日 7月5日 8月24日	キャリアアップ研修(初任者)	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	4名
6月29日 6月30日	リフトリーダー養成研修	全国福祉用具専門相談員協会	長岡京市	生活支援員	1名
7月11日 ～12日	主任/係長講座	全国社会福祉協議会 法人振興部内	大阪市	生活支援員	2名
7月20日 8月1日 8日29日 9日12日	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	南山城学園	城陽市	生活支援員	4名
7月20日 11月16日 1月22日	OJTリーダー養成研修	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	1名
7月20日 1月22日	OJTリーダー養成研修	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	1名
7月24日 ～25日	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	大阪市	生活支援員	4名
7月26日	口腔ケアマイスター養成講座	全国オーラルヘルスケアエコプロ協会	大阪市	生活支援員 管理栄養士	1名 1名
7月27日 8月28日 10月26日	キャリアアップ研修(中堅職員)	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	4名
8月2日 ～3日	コーチングトレーニング講座	全国社会福祉法人経営青年会	大阪市	生活支援員	1名
8月7日	民間社会福祉施設長研修会	京都府健康福祉部介護・地域福祉課	京都市	生活支援員(副施設長)	1名
9月6日 ～7日	キャリアアップ研修(管理者)	京都府福祉人材・研修センター	京都市	サービス管理責任者 生活支援員	1名 1名
9月26日	京都府障害者虐待防止・権利擁護研修	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	1名
10月17日	福祉リーダーの極意を学ぶセミナー	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	3名
10月20日 ～24日	社会福祉施設長資格認定講習	全国社会福祉協議会	神奈川県 葉山町	生活支援員	1名
10月26日	社会福祉法人役員・施設長等 運営管理職員研修	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	1名
11月1日	対人援助の基本姿勢・相談面接技術基礎セミナー	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	2名
11月15日	福祉サービス苦情解決事業セミナー	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	1名
11月20日	福祉避難サポートリーダー養成研修	山城北保健所	宇治市	生活支援員	1名
12月4日	採用力向上研修	京都府健介護・地域福祉課	京都市	生活支援員	1名
12月6日	ケース記録の書き方セミナー	京都府福祉人材・研修センター	京都市	生活支援員	2名
1月17日	B C Pセミナー	京都知的障害者福祉施設協議会	京都市	生活支援員	1名
2月21日	福祉サービス苦情解決事業相談研修会	京都府福祉サービス運営適正化委員会	京都市	生活支援員	1名

(4) 一般事業主行動計画

ア 年次有給休暇の取得率

取得率目標を7割としましたが、全員が達成できました。

イ 職員の家族の職場訪問

7月22日に開催しました。19家族の参加があり、親の働いているところを見てもらうことができました。

5 設備整備・大規模修繕の状況

次のとおり整備等を行いました。

時期	内 容	整 備 費
7月	照明器具を蛍光灯からLEDに交換しました。	1,155,546円
7月	トイレと脱衣場に手すりを整備しました。	334,800円
7月	ご利用者様のおしり拭き用自動おしぼり製造機を整備しました。	169,344円
12月	京都府補助金事業としてインカムを整備しました。	2,700,000円
3月	京都府・城陽市補助金事業として福祉避難所用の間仕切りテントと簡易エアベッドを整備しました。	428,760円

6 家族とのかかわり

施設の様子や連絡事項は、毎月発行する広報誌「しゃらら」によりお知らせしました。

4月に事業説明会を開催したほか、個別面談や担任ごとのグループ懇談会を開催し、ご家族から意見や希望を伺う機会を設けました。

より良いサービスを提供するために、家族の会役員とサービス検討会を開催したり、全家族を対象にアンケート調査を実施したりしました。

7 苦情受付状況

受付件数

職員の対応	サービス内容	その他
1件	1件	0件

8 情報公開

ホームページで施設の取り組み状況などについて情報発信しました。

9 地域社会への貢献

(1) 実習学生等の受入れ

学 校 名	人 数	実 習 日	備 考
精華西中学校	5名	5月16日～18日	職場体験学習
龍谷大学短期大学部	5名	8月28日～9月7日	現場実習
京都文教短期大学	3名	10月2日～12日	現場実習
京都文教短期大学	4名	10月16日～26日	現場実習
泉ヶ丘中学校	7名	11月15日～16日	職場体験学習
京都女子大学	4名	1月29日～2月8日	現場実習
京都女子大学	4名	2月12日～22日	現場実習
池坊短期大学	4名	3月1日～12日	現場実習

(2) 施設公開

府社協の施設オープンデーの開催期間に合わせ、11月27日に施設公開を行いました。

障害者支援施設 DO

1 総 括

「Enjoy DO-LIFE」をスローガンに自らが新しい扉を開けること Door Openを目指しました。ご利用者様の意思決定を重視し、自分の力で人生を愉しみ、ご本人の希望や気持ちを探り最善を選べるように支援しました。様々なプログラムをとおして個々の生活のスキル向上を目指しました。

高齢化が進む方へは、理学療法士による機能維持訓練をはじめ、音楽療法士やヨガ講師による高齢化や認知症に対する取り組みをしました。

地域に開かれた施設として「DOスマイルミーティング」や「DOアートジャンクション」、「DOアート・ラボ」の開催のほか、私立大学での「出張講座」を開いて知的障害がある方への理解を広げました。

2 利用者支援

販売などの機会をとおして、ご利用者様と一般市民とが自然に触れ合う機会を重視しました。地域と関わりを持ち、地域で生活をする意識づくりをしました。

(1) 利用人数と利用率

サービス種別	延べ利用人数	対前年比	1日平均利用人数	利用率
施設入所支援	11,016人	102.61%	30.18人	100.60%
生活介護	13,169人	100.24%	36.08人	90.20%

(2) 作 業

喫茶作業に興味を持てるように季節を感じられるメニューとしました。10月にはラクト山科20周年誕生祭の「限定グルメコレクション」に、3月には近鉄橿原店での「京都ええもんコレクション」に出品しました。

リサイクル自転車販売では、宇治市役所及び城陽市役所などで販売しました。収益は工賃としてご利用者様に分配しました。

売 上 金	喫茶 C a f e D O	1,824,790円	2,041,398円
	リサイクル自転車販売(23台販売)	106,000円	
	内職作業(株式会社ユタカ)	110,608円	
材 料 費			1,472,740円
収 益			568,658円

(3) クラブ活動

絵画や音楽、スポーツチャンバラ、ヨガ、料理クラブを提供しました。趣味の拡大や満足感のある内容とすることができました。外出クラブとしては、夏にUSJパーティーに行きました。

(4) 広 報

ホームページや「もりもり新聞」により、施設の催しやリサイクル自転車の販売日、ご利用者様の声、施設の取り組み、苦情相談の内容などの情報を発信しました。

ご利用者様には、施設内の活動(日課)やレクリエーションの予定、余暇の情報はじめ、保健医務、食事、来客(見学者)、歳時記に関する事などの情報を提供しました。

(5) レクリエーション

ご利用様の趣味志向や能力にあったレクリエーションとなるよう工夫して提供しました。このほかにも買い物外食実習を月に1回程度行いました。

実施日	内 容	実施場所(行先)
4月26日	外出(外出クラブ行事)	大阪市 USJ
5月4日	屋上ランチ	施設内
5月29～31日	アートジャンクション見学	京都市 同時代ギャラリー
7月23日	夏の日帰り旅行	滋賀県大津市 びわ湖大津プリンスホテル
8月30日	DO涼祭	施設内
10月1～2日	秋の旅行	京都市 ホテル京都エミナース
11月16日	DO SMILE MEETING 2018	施設内
12月25日	クリスマスちよこっとクッキング	施設内
12月25日	ボウリング	京田辺市 ステーションボウル
1月3日	初詣	宇治田原町 猿丸神社
1月22～23日	冬の旅行	石川県加賀市 ゆのくに天祥
2月12日	バレンタインちよこっとクッキング	施設内
2月22日	冬の日帰り旅行	兵庫県淡路市 ハローキティスマイル

(6) 保健衛生

施設入所のご利用者様には、3月と9月に健康診断を実施しました。

(7) 心と体のケアに対する取り組み

体力保持・機能維持とストレス発散・情緒の安定のために、運動の時間と音楽の時間を設けました。スポーツ・ウォーキング・高齢者の機能維持体操やカラオケや太鼓ゲームなどの音楽プログラムを実施しました。

(8) 利用者自治会活動支援

自治会主催の誕生会や行事をサポートしました。

3 安全対策

(1) 消防署所管の訓練の実施状況

実施日	訓練種別	訓練内容	消防署届出	消防署立合
4月10日	部分訓練	夜間想定の避難・通報・消火訓練	有	無
7月12日	部分訓練	避難・通報・消火訓練	有	無
10月23日	部分訓練	夜間想定 of 避難・通報・消火訓練	有	無
11月19日	部分訓練	夜間想定 of 避難・通報・消火訓練	有	無
12月3日	部分訓練	避難・通報・消火訓練	有	無
1月24日	部分訓練	震災訓練	有	無
3月19日	総合訓練	消火・通報・避難誘導・救護を連携して行う訓練	有	有

(2) その他の訓練の実施状況

実施日	訓練内容
11月1日	洪水避難訓練
11月1日	防犯訓練
1月24日	震災訓練

4 職 員

(1) 各種会議の開催状況

会 議 名	開 催 数
職員会議	7回
管理職会議	10回
個別支援計画作成会議	8回
個別支援会議	2回
人権委員会	12回
意思決定支援会議	1回
苦情解決対応会議	1回
給食委員会	2回

(2) 施設内研修の開催状況

開催日	研 修 名	講 師	参 加 者
5月1日	新入職員研修	施設長 次長補佐(生活支援員)	生活支援員 3名
9月12日	新入職員研修	次長(生活支援員)	生活支援員 3名
12月7日	高齢者食研修	青谷学園管理栄養士	管理栄養士 1名
12月12日	DOマナー講座	生活支援員	生活支援員 5名
12月12日	アート研修「Doodle DO」	きょうと障害者文化芸術推 進機構 art space co-jin	生活支援員 10名
1月22日	初歩的介護技術の研修～移乗・歩 行介助～	生活支援員	生活支援員 6名 看護師 1名
2月5日	初歩的介護技術の研修～ボディ メカニクス～	生活支援員	生活支援員 7名 看護師 1名
2月5日	いざというときの人命救助と救 急車の適正利用	京都岡本記念病院	生活支援員 10名 看護師 1名
3月19日	初歩的介護技術の研修～移乗・歩 行介助実技～	生活支援員	生活支援員 7名
3月25日	心肺蘇生AED講習会(非常勤職 員研修)	施設長 次長(生活支援員) 看護師	生活支援員(非正規)5名

※法人本部主催の研修会を除く

(3) 施設外研修の状況

開催日	研 修 会 名	主 催 者	開催地	参 加 者
6月7日	福祉職のためのマナー研修(中級)	京都府福祉人材・研修セ ンター	京都市	生活支援員 1名
7月2日 ～5日	強度行動障害支援者養成研修(基礎 研修)	京都府福祉人材・研修セ ンター	京都市	生活支援員 1名
7月24日 ～25日	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	大阪市	生活支援員 3名
7月27日	障害福祉サービス経営セミナー	福祉医療機構	大阪市	施設長 1名 生活支援員 1名
9月10日	食品衛生責任者実務講習会	京都府山城北保健所	久御山町	管理栄養士 1名
9月26日	障害者虐待防止・権利擁護研修	京都府福祉人材・研修セ ンター	京都市	生活支援員 1名
10月9日 ～11日	強度行動障害支援者養成研修(実践 研修)	京都府福祉人材・研修セ ンター	京都市	生活支援員 1名

10月20日	展示から販売へ～事例から学ぶアートマーケット入門～	きょうと障害者文化芸術推進機構 art space co-jin	京都市	施設長 1名 生活支援員 1名
10月26日	「医療的ケア」を必要とする障害児者の支援に関する研修会	京都府家庭支援総合センター	京都市	生活支援員 1名
11月9日	職業リハビリテーション研究・実践発表会	東京ビッグサイト	東京都	施設長 1名 生活支援員 1名
11月14日～16日	全国知的障害福祉関係職員研究大会	日本知的障害者福祉協会	山口県	生活支援員 1名
11月16日	城陽市福祉施設防火研修会	城陽市消防本部	城陽市	生活支援員 1名
11月20日	福祉避難サポートリーダー養成研修	京都府山城北保健所	宇治市	生活支援員 1名
2月14日～15日	近畿地区知的障害関係施設職員研修会	近畿地区知的障害者施設協会	和歌山	生活支援員 2名
2月21日	福祉サービス苦情解決事業相談研修会	京都府福祉人材・研修センター	京都市	施設長 1名 生活支援員 1名

(4) 一般事業主行動計画

ア 年次有給休暇の取得率

取得率目標を7割としましたが、全員が達成できました。

イ 職員の家族の職場訪問

8月6日に開催しました。3家族の参加があり、親の働いているところを見てもらうことができました。

5 設備整備・大規模修繕の状況

次のとおり整備等を行いました。

時期	内 容	整 備 費
7月	車1台がリース期間満了となったため、新たにリースで1台整備しました。	—
8月	作業室のエアコン2台を更新しました。	561,600円
12月	カラオケ機1台を更新しました。	215,460円
1月	カルチャーホールのエアコンを4台更新しました。	1,404,000円
2月	洗濯室に新たにエアコン1台を整備しました。	124,200円
3月	玄関ホールのエアコン2台更新しました。	723,600円
	男女更衣室のエアコン2台を更新しました。	324,000円

6 苦情解決及び相談状況

受付件数

職員の対応	サービス内容	その他
0件	0件	1件

7 情報公開

ホームページで施設の取り組み状況などについて情報発信しました。

8 家族とのかかわり

連絡会や「もりもり新聞」「もりもりプラス」により、施設の取り組みなどについて伝えました。

より良いサービスを提供するため、全てのご家族様へのアンケート調査を実施しました。

9 地域社会への貢献

(1) DO SMILE MEETING 2018

11月16日に地域の方とのふれあい交流イベント「DO SMILE MEETING 2018」を施設見学会を兼ねて開催しました。カフェDO商品やリサイクル自転車の販売のほか、ヨガやスポーツチャンバラの体験、ミニアート展、障害者の生活トラブルについての講座を実施しました。

(2) DOアートジャンクション2018

5月29日から6月3日までの間、京都市中京区にある「同時代ギャラリー」において、「DOアートジャンクション2018」を開催しました。約650名の来場がありました。

(3) DOアートラボ

9月21日・22日、京都市ゼスト御池において京都府地域アート展補助金事業として「DOアート・ラボ」を開催しました。ご利用者様の作品を商品にしたり、街づくりに利用したりすることを目的としたもので、たくさんの方からご意見を伺うことができました。

(4) 実習学生等の受入れ

学 校 名	人 数	実 習 日	備 考
龍谷大学短期大学部	4名	7月30日～8月9日	現場実習
佛教大学	1名	8月13日～8月17日	教職(介護体験)
龍谷大学短期大学部	4名	8月30日～9月9日	現場実習
京都光華女子大学	3名	1月28日～2月7日	現場実習
京都文教大学	1名	2月4日～2月8日	教職(介護体験)
京都光華女子大学	3名	2月6日～2月16日	現場実習
池坊短期大学	4名	2月15日～2月26日	現場実習
華頂短期大学	3名	2月25日～3月7日	現場実習
華頂短期大学	3名	3月7日～3月17日	現場実習
華頂短期大学	3名	3月17日～3月27日	現場実習

(5) 研究発表

11月9日、東京ビッグサイトで開催された「第26回職業リハビリテーション研究実践発表会」において、「職業としてのアート活動の可能性を探る～知的障害者プロアーティストへの挑戦I～」と題して次長(生活支援員)が研究成果を発表しました。

(6) 出張講座

12月6日、華頂短期大学において、これからの福祉を担う人の学びと、障害がある方や施設に対する理解を深めるため、「障がいがある方及び障害者施設そして障害者施設で働くことについて」と題して出張講座を行いました。約200名の受講がありました。

(7) インターンシップの受入れ

就職活動中の学生支援として、8月にインターンシップを行いました。1名の参加がありました。

(8) 地域行事への参画

10月21日青谷地区敬老会の開催をサポートしました。

特定相談支援事業所 青谷学園相談支援事業所

1 利用計画等作成状況

青谷学園とD Oのご利用者様にサービス等利用計画・モニタリング報告書を作成しました。
件

種 類	青谷学園	D O	そ の 他	合 計
サービス等利用計画	5 1	2 3	0	7 4
モニタリング報告書	5 5	2 5	0	8 0
合 計	1 0 6	4 8	0	1 5 4

2 研修会への参加状況

開催日	研 修 会 名	主 催 者	開催地	参 加 者
10月9～11日	強度行動障害支援者養成 研修(実践研修)	京都府福祉人材・研修セ ンター	京都市	相談支援専門員1名

事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

社会福祉法人 青谷学園
理事長 白 樫 忠